

バストス週報

第八十三号
昭和廿八年
九月十四日
発行

登録義人
KOITI MORI
発行所
RUA
PRES. VARGAS
NO. 188
BASTOS
編輯兼行人
織田新吾
C.P. 712

第四一十一年六十号、外部七十号也

耳のいたい はなし

桑原竹次郎述

去る九月廿八日夜、目下未植中の桑原竹次郎氏を招き週報社で座談会を用いた。出席者は畑中、田中、谷口、水島、太郎、田長、橋東、道本、田西、河田、山中、上西、時川、前田の諸氏。テーマはバストスの将来、産業組合問題、青年教育問題等であったが、桑原整理次、才發表の予定、同夜座談会終了後、戦後日本の農村事情について約四十分桑原氏より座談的に話があったので、その要旨を左に御紹介する。

仮りに「耳のいたい話」と題をつけ、見た。文責は筆記者に在る。

桑原氏談

戦時中は庶民の生活はどん底にあえいどと言つてよく終戦前後は全く食ふ為め、敵飢道でありました。焼夷弾や爆弾に荒されたところも殆んど復興致しまして外観は中々立派になりましたが、懐中はみじめなものでありました。

食糧事情の最も悪かったのは終戦直後で子供のある家では子供にひもじい思ひをさせまいとして母は二、三回に減じ一回は茶や水でこまかすといふ有様。おんく、ひどくなつて子供に与へると母は食物がないことなる状態。子供の存い家ではおろそかに分けて働く者がいくらかでもよけに食ふようして、約二年間くらい極端に不自由を致しました。その後とも食物は窮乏でありました。一例を上げますと農村で法事をする時通知をよすところからはその前日から押しかけてくる法事が終つても二三日は用もないうのに滞在している。そればかりは全く食ふ為めにわきまを切つてくるので実に浅間敷いものでありました。何台にも食に窮して居たのでありました。

村に於ては中流以上のいわゆる旦那様が殊更みじめでした。今迄田の二三町歩あった人は小作をさせ年貢米を取立てて倉に入れば、食料はだけ残して他は売つて小遣にする。田は決して自分で作らなかつたのです。農地法改正で自分の田を小農小作人に分譲するが政府に売らなければならぬ。一及歩六百円乃至千円しかも公債で払つてくれるのでどうにもなりませぬ。気の利いた人は自分の小作人に田をか金で買ってしまつて来ることになりませぬ。

ムコウへ行ク人スマートナ
フブ着テルナ、
ワシモ丸山ヘラテ
ツクッテモラホウ
アールヤ、
洋服店



年貢米は一及一石二斗と定めてあつたが公定相場は一石七十円、ヤミ米は一石一万二千円もするのです。だから金で入手するのと一及歩で百二十円位しか入つて来ないので田を持つて居ても年貢米の半分も来ない。小作人に只田をくればやうた人は市況に年一計か二鉢米をもつてくる。それでもないよりはましです。

今道田作りをせなかつた人も自然作るやうになりなされた。ところが百姓が下手で五俵田から三俵しかよう採らぬ。上手な百俵田は五俵田から六七俵も取るのです。五俵田には五俵の割売があり、年貢も作るとしてありますから、五俵田を三及作つて十八俵とつても供出割当は十五俵だから三俵だけは浮き上り暗値で売つてもらける。それは今道小作人であつた人達で、旦那家は下手だから及対にヤミで買つて補はねばならぬ事になつてしまひ食ふ米にも難儀をするし、又金も行きつまつてしまふ。下の者は平気でヤミ売りでもうけるがクナナ達はヤミも売れないで非常に難儀をしたのであります。

農村の中以上は難儀をして下になり、百姓は及対に上になつて等級がひっくりかえつてしまつたのであります。

戦時中焼け野原となつた都市も表面から見ると立派に復興し商品のよいものも出廻つて居りますが、買ふ方に金が無い。地方の購買力がないので都市の経済状態は誠にあぶないものであります。道徳人情など大変低下し見るに堪えないものがあります。私が國を去る愛する頃の感じでは日本は真に立ち上れるのであるうか

よういん家へおしらせ

養蚕用

生石灰
消石灰

養蚕用・古新聞(オ・エスタード)

何れも市価の一刻半は確かに安い
御利用下さい

パウルガス街 前山商店

CAL VIRGEM

だいが被害を加えたので、うらまれて居る相です
アメリポンなどは今日でも好転したとはいへ上陸など
思ひもよらぬといふことです。今や日本移民は伯國
を除いて開放された門戸はないのであります

和歌山県に於て最近の調査では家もなく資産も
なく浮浪者のような難民が二千家族も居るまで
之を計画移民の方へ入れて貰ひ度いと思ひま
す。松原さんに交渉中でありましたが、アア何と
移民の方が煩瑣にいつてくれますと、果のち
大へん助かるわけでありませう

戦前とは何もかもかわりましたが教育の方針もホッ
とかわりまして、教師が教へるのではなく子供の長
所を引き出すようにして居ます。先生は只見て
居る丈、相手を受けるうみになって居ります。子
供に判断力をつけさせることに重点を置いて居ます。
小卒から大学進 男女共学ですが当初は、色々悪
いこともあり新聞記事の材料になったものでは今日
では馴れづこになつた為め、かおかくなくなつたよう
であります。今では色々と変つて来ましたが、どの
村でもミスをやつて居ます。男女関係は、そのた
めに悪くなるようなことはナイようです

軍備の拡張とか防備の問題などやかましく論
議されて居りますが、とても今の日本の経済力
はやれなむと思ひます。
戦後天災地変が多くなつたことに困つたものであ
ります。戦時中山林を濫伐してかへり見な
つた弊害のあらわれであります。それに引
かえラジルは全く恵まれた國で、今日日皆
様がそれぐの立場から移住地を守つて居られ
るお姿を拝見して全く心強い感じが致します。此の上
とも一層の活躍をなさつて益々地盤をお築
になります様中願ひ致します (談話約は十分)

一九五三年型ジツピ

今回当バス産業組合に中央會の
料旋により一九五三年型のジツピが入荷致し
ますが組合員に限り御領ち致しますから御
申込み下さい

尚、数に制限があります故申込み順に御渡しする事に
致します。価格六十五コトス也
支拂條件、申込みと同時に五十三コト納入、残金は入荷
の折払の事

バス産業組合

失火御詫 並、消火御礼

去る九月廿四日午後七時頃弊製粉工場
より失火致しました節は、逸早く御馳
附下され、消火に御盡力下さいまして
誠に難有く御礼申上げます。

又景の頃とて大勢様の御援助の御蔭
で隣家への延焼を防止出来ました事は
何よりの俸せでありました。
尚、御近隣の方々には多大の御心配をかけ
随分と御迷惑をかけた事と心苦しく存じ
居りますが、何卒御寛恕の程願ひ上げます。

混雑の際とて、となた様に御盡力を頂き
ましたことやら見当もつさせず御礼にも参り
かねて居ります。畧儀下の紙上を以て右
御挨拶申上げます
九月廿六日

鳴原 二郎
吉田 興三 吉藏

各位

御礼

去る九月廿四日夕景、鳴原製粉工場
火災の節は主として市中皆様の御
盡力により、私共同工場の一部に飼
料を堆積して居りました處、御蔭
を以て損害を最少限度にくひ止める
事が出来ました。

之れ備に消火に御協力下さつた賜もの
何とも言葉に申上げよう無き感謝
を御座います。私共は此の災厄に怯
まず益々同志結束して一意初志の貫
徹に邁進する覚悟です。
畧儀下の紙上を以て御礼申上げます
九月廿七日

クランジヤ バストス
消費 者 一 同

各位様

神様は不公平？

ウニオンの大電被害甚大

九月三十日夜八時前後約一時間にわたリキ
ちがいの様な突如風に大雨がまじり、全バス
スをかけめつたが、ウニオン工で突如大電と
なり作物に大害を與へた。磯谷さんのカネー
は七月の霜を見事けぬかへして本年は豊作と
んだ甲斐もよく、さんぐに電にた、水坊主に
されてしまった。その他少しツ点、在するカネーが
イルも同様の憂き目、え、天道様も、きこえませ
ぬ。それはかりかバスのコロニオンもみず母を叩
き落され牧牛は、またまたヒツカの吊り上げ。ま
だある。鶏舎の家根は、ちんちりに破られ、拳大
の電は、ぬむつている鶏の頭を、どやし上げ、レント
の打たれた被害者も多数あった。ウニオン工は
は神仏信仰の篤い人が多いのに、さりとて乳の毒な
話である。いかにひどい電であったか、翌朝九
時頃まで出た陰には、一バル位置電がつけず、積
つていたといふことである。

ウニオン工では電は降らなかつたが元住田氏方
ロツアへ、アラ栢製糸が四十五米の大蚕室を建
て家根を著き了った当日（廿三日）一大音轟
と共に同夜の風雨に倒壊し、マアまった。
霜がなければ電といひ神様は怒ろい武
巻ともっていらうや。

鳴原製粉工場

の火事

今年日祝の当り年、天災人災の多い年
である。去る 月 櫻さんのセラリアが焼失し
て間がないのに、今度はアベニマ、パウリスアの鳴
原さんの製粉工場が、やられた。去る九月廿四日
の夕、二時にもういふ頃、工場モールの辺に
リ火を噴き出してゐるのを見た近所の人がかな
切り声を上げたので大騒ぎとなった。背の口が
ら野火も多量に返したが、その内有志が声
を咽らして指図したので、近所の井戸を総動員
バケツをかり集めて、リレー式の水運び、幸い風
がなかったので工場だけの焼失ですんだが、風でも
あったら附近敷産はペロ〜といつてしまつたであ
らう。鳴原二郎さんはオールバスターの名投手、
昔年実業家として実直な仕事をするので、同
名経営のミリー製粉工場は、本年開業以来

COBRA 何種の蛇でもよろし
大きなカスカベールなど

BAGARTO とか快は陥し穴を
しかけて捉ります

TATU キント、タンボールをうめて
タツの道で落して捕へ
ます

だんく夏期に向ひますと、シツナでは
色々な毒蛇、蜥蜴、陸亀、其の他の動
物を見かけます。
それを殺さず生捕つて下さい

Empalmeccio にするのですから傷が
あつてはいけません。生きたのであれば高
價に預ります
どうぞ御届け下さい

紫外線治療器 ソルックス代理店
又祭 元貞生

御挨拶

去る九月廿四日夜鳴原製粉工場原因
不明の出火の爲め全焼いたしました。
其節は皆様の非常なる御盡力を頂
きまして、ありがたく御礼申上げます
建物所有主と致しまして附連を御登
せしたことをここに御詫び申上げます。
のみならず及つて中銀坊主の御見舞を
頂戴し、悲願も片る様、本次第に御座います
取敢て、各儀下紙上を以て、厚く御礼
申上げます

九月廿六日
マ、ホテルガス街

米澤 徳 明
藤原 荒次 郎

各位

押すな押すなの大騒ぎ、それと開放的の営業振りに人気があり、飼料(養鶏)置場なども便利を計るので倉庫はいつも超過員であった。そこへ突然の火事である。器械類、ミリヨ教員俵肉粉教員俵、とう安見積りも四、五百ポンドの損害といわれる。

米沢さんは建物の持ち主、「エー焼けたか、仕方ない火事奴ー」とにがわらい「よそへ運焼せん何よりだ、な」と云っている。氏は昨年十一月の崩れ、鴨沢さんけ廿五の厄、かつぐわけではないが、かつぐようになり合せとなつてゐる。ヤケブトリといふ言葉がある。御兩人ともバネの鋒々たる人達。ちゃんく仕事をして此の損害を埋めて下さい。

又市民諸氏よ、焼けて幸福なことはない、「今日け我が身」の誘を思ひ浮べ、くといふうだが火の要心！ローテンは不可抗力ではありませぬぞ！

徴兵検査

合格者氏名

去る九月二十四、廿五、両日に直リバスター郡内一九三五年生れの壮丁五十三名に対し身体検査が行はれ左の廿五名が合格した。之れ等選抜された青年は明年五月頃愈々國家の干城として一年の軍事教育を受けることとなる。氏名は音譯

1. 岩崎秀喜 2. ANBROSIO DOS SANTOS
3. 松原正治 4. JOSE DECLINO DOS ANTONS
5. 長岡 巖 6. 桑原邦男
7. 白須 豊 8. ネルソン内馬場
9. 石田義明 10. ルイ本田
11. 狩屋正雄 12. 栗利喜雄
13. ジョセ野島 14. 古賀義雄
15. 田地 好 16. 木内久雄
17. 馬場 守 18. 大和田兼明
19. マリオ 杉 20. 春藤忠雄
21. 教田 茂 22. 上原正造
23. José Rodrigues Da Matta 24. 小沢敏男
25. 川股勝久

生来の伯人三名、日系伯人廿二名である。又籍を取得して、伯人社会に日本の優秀を身で示す絶好の機会である。

エスコラドメスチッカ サンタテレジニア
バスター家政女学校
父兄會の通知

来る十月十日午前十時市内家政女学校内で同校の父兄會が開催される。子女をもつ父兄は浅れなく参集され度いとの事である。昨日公よりは会長、若口氏、中史区長、榎氏、同校世話役上西山中氏、婦人會よりは会長畑中修子、杉山池田、橋山の諸氏等により予取て同校の打張について計畫された。同校増築案について協議される模様である。

尚山中氏の説明によると校舎増築に伴い今年と一年並長して三年制となり、実習期間を増し卒業と共に花嫁学校として充實したものにしたい希望であるとの事。

AVISIO

地租下半年期を納入されよ

コレトリア州税徴収がはじまっている。地租は各自A日頃によって十月一日から月末迄に云頭して納入するよう御注意申し候す。知りずらに居て怠りとは見做され書類をツパンへ廻されすと、手数であるばかりでなく實際に大変な損をします。

いざといふ時
すぐに間に合ふ

おなじみの家庭薬

- 一袋の中に、これだけ入って居ります
- 2袋 熊膽明目 おなかのキレくいたむとき
- 1袋 マキユロ軟膏 ズリキみや切りきず
- 1袋 メンソレタム 小児熱さまし
- 2袋 救命丸 小児熱さまし
- 2袋 サントニン 小児虫下し
- 2袋 高級せき止め 強力に二一ふでヒフリと止まる
- 2袋 高級とんぷく 強かき風熱さまし
- 2袋 はういたとんぷく 即効にとまる

ころはぬ先の杖、お小御用意下さい
回虫、土豆腸虫、蟻虫、鞭虫、糠虫
はアスキスで下して下さい

おなじみの
サ、キ、薬、局

開設當時を振り返る

12

畑中山次郎

確か昭和四年の八月頃かと思ふ。サンハロウに所用あって上野の途中クアタ街道の中道で山中三郎君のカミニオンが荷物を満載して帰植するのに出會つた。見れば数人乗って居てムカシノの様にもあるが停車と同時に家長らしい人が降りてきて、「私はセルケラセサルに於て農業を営んで居たもので松本高信と申します此の度ひ感ずる所あって土地から一切のものを親美の者に譲り渡してバストスへ行く途中です。あちらで仕事があつても無くても更に南バストスを墳墓の地と定めて押しかけて行く所です。何分宜敷く」と云ふ初対面の挨拶である。嘗て時報紙の募集せる是賞作品で「女を想ふ」といふ題であつたと思ふが一等に当選した文才豊か。な松本といふ人物がセルケラセサルに居ることを想ひ出し、これは良い人が来てくれたと心算かに喜んだが何分にも途上の事でもあり、旅を急いで居たから詳しい話も出来ず、私は数日中に必ず帰植するから一先づ移住地へ行くて出来ればかりの假住宅があるから之に入つて後より休んで居て下さい」と云ふと別れたことであつた。

全財産を始末して遠方へ一家の移住を思ひ立つ者は先ず以て親しく視察するか、少くとも目的地の事情は予備的に連絡を採りて承知の上で行動するのが普通であるが松本さんの場合は全然そのような準備なくして結構な自営農を捨てて家族を率いて何等の縁故もない未知の世界に敢然と飛び込む。その心意氣には敬服の外ないが、如何にして斯様な堅い決心をせらるるに至つたか遂に聞き漏らした。

同氏が多彩なバストス二十年間の生活を通じて終始一貫他を顧る事なくバストスの生活に満足して初対面の言葉通り一意専心唯だ一筋に移住地の為めに、心魂を盡して此の世を終へられたのであるが、恐らく本人としても悔いがない所がある。移住地へ行くも我が住む里を墳墓の地として棺を覆ひ、返還し通した人を迎へ得たこととは大きなプラスとして何に彼と念ゆる面に於て好い感化を受けた事であらうと思ふ。

惜しいのは晩年病を養ふて長く不遇の間に呻吟し、天寿を全うする事が出来なかつた事は誠に同情に堪えない。戦時中何事かの理由とも

知らず國圖の身となられて、空しく長の月日を堪えざる不満の裡に過ごし、精神的打撃が大きいので、人一倍達者な人が遂に健康を害した事である。私は早くから公職を去りつ、同氏も既に現職から退いて居られたが、順序から申せば、送られる身の者が送らねばならず、氏往いて既に三年半、往年一心同体となつて苦樂を共にして来た数々の出来事を追想して此の思ひ出を綴るも涙のたね、自然と目頭の熱くなるのを覚ゆるのである。

同氏着任當時は庶務を担當して貰つて居たが、入植者や事務員、事業員等増加するに従ひ学齡児童もだん／＼増えて来たので、学校の開設に迫られ、昭和四年十一月開校の運びとなつたが、ユタ分佐野食堂の下の方であつたであろうが露天で暑く日盛りに父兄や関係者が集つて立つたまま、開校式が行はれた。その挙式の当日、松本さんの挨拶の時の写真を見ると久崎節又さん(當時の主宰)の顔も見えるから多分事業上の用件で来られて居たのであらう。何分にも最初の事でもあり、其の担当者も用意も出来て居らず、止むなく同氏を煩はして事務所の仕事に傍ら、午前は学校、午後は事ム所と兼任して貰つたのである。が幸にして日本に於て正教員として長らく教鞭を採つて居た経験者であるから、中々堂に入ったもので、自然父兄の信頼も厚かつた。(次ページへ)七頁の下段

多心 告白

オルバストスの陸上選手の方達で、トリーニンス、シヤノ(マカシ)を自宅へ持ち帰つて居る人が、沢山ある筈です。

○前山商店 又は 商業事務所
内、戸田 幸造

ジーンジャイ行 見学者に告ぐ

十月九日午前八時迄にジヤジネイラポイントに集合、午前九時發の汽車に乗發

十日 十一日 競校、及 ジーンジャイ市内見学、

十二日 カンピナス附近見学、

十三日 中に帰着の予定、
又各自夜具(毛布)持参のこと、
すべて引率者の指示に従ひ、別途行動をゆるしませぬ

鳥取県知事

西尾愛治氏 來植か

奥田、重道の諸氏同果人に徴して
西尾知事をバスターズに向へんとす

九月廿二日の日伯毎日紙が詳報してゐる通り、
鳥取県知事 西尾愛治氏は、政州經由穴路去
る十八日リオ着、目下澤野中である、國際自治
會議(ウイン市に於て) 道徳再興會議(ニイス)
などといふ変わった所へ出席した帰途と訪伯した
の滞伯期間が短かいので奥地廻りも限定せら
れて居るので鳥取県出身の奥田、重道氏ら
が世話役となり、オールパワースタ右地の果人に呼び
かけ十月七日頃バスターズへ招待することとなる
模様である、目下同知事と接衝中である
が実現すれば、バスターズでは有念のバンケット
を開き一般の方に講演も預願する予定、
尚時間があれば座談会なども計畫中であ
る、但し日時が決定しても本紙の次週分
は向に合はぬ故聴講希望者は土町の即同合
はされ度し。

ジュンシアイ 見學子團

リニアア 發士賣

御協力御願申上います

主と日

来る十月九日 体育局主催 全伯綜合競
技大會がジュンシアイ市にて開催されます
バスターズ支部も招待を受けて居るので陸上選
手及耐泳四十名が参加することになりすが、軍
にスポーツ遠征に留まらず、果樹産地たる同地
方を見學せしむる事も有意義と存じます、
バスターズ体育局支部では十コトだけ資金がある
ので不足分をリニアアで補ふ計畫です、
どうぞ皆さんの子弟の見學の資として
御協力下さい

一、リニアア一枚二十軒

一、賞品一等ハルケル五十一、二、三等同三十一

一、ロテリアをテラール十月廿一日の開業による
各青年團の方々は何卒十月五日迄に賣上げ
御報告下さい

州体育協會バスターズ支部

全バスターズ青年團 後援

細中氏のつらき

本校舎の建築も急いだがか中々間に合はず止
むなく、收容所の一部を改造して仮校舎とした
現在佐野食堂とカルトリヨの中間にトタン葺
板張りの誠に粗末な古びた塙立小屋があるが
正しくそれである、バスターズに教ある建物の中一
番古いものであるろう、学校の方は開設早々
の事として何の準備もなく、簡単な机とバンコ
に黒板のみで、教材の如き何物も無かつたの
である、日々の教授にも、どんなにか事欠いた
事であらう、算術を教える時であらうか
先生が時々假校舎から飛び出して来て、今の
バスターズ産組の下の方にあつたカホエラで木の
葉を江山摘んで又急いで校舎へ帰られる
のをよく見受けたものであるが、今も尚、其の
当時の光景が髣髴とて眼底に浮ぶ。
(此の稿終り)

相次ぐバスターズの火災事故は

御互ひ様、心懸りな事でありませう
火の御用心！

○小さな負担で大きな安心

消火設備の全然ない所で一度
火事に見舞はれたら……最後
辛苦の結晶もたぐ一握の灰！

○保険！ 此れが唯一の頼りです

僅かな負担で貴方の財産を
保証してくれる 火災保険に
今すぐ御加入下さい。

○一番信頼出来る

スノルアメリカ 保険會社

バスターズ取扱人
バスターズ商業事務所

西 徹

御一報次第参上御相談承ります
何時も加入者の側に立つて御世話申上ります

野火も、また恐るるに足らず

養蚕・養鶏家の皆様！

保険に加入して安心して御稼働下さい！